

令和 8 年度

業務継続計画（B C P）策定研修事業
実施要領

厚生労働省医政局

1. 目的

業務継続計画（以下「BCP」という。）は、災害などの緊急時に、できる限り事業の損失を少なくし、早期に復旧するための平時からの準備体制や方策を事前にまとめ、組織内で共有できるように整備される計画である。

平成 23 年の東日本大震災を踏まえて、医療機関においてもその重要性が認識されたものの、平成 25 年に内閣府が実施した調査（「特定分野における事業継続に関する実態調査」（平成 25 年 8 月内閣府防災））では多くの病院が、

① BCP の整備のために必要なスキルやノウハウがないこと

② BCP の内容に関する情報が不足していること

などを整備が進まない理由として回答している。

そのため、平成 29 年度から、BCP 策定に必要なスキルやノウハウを医療機関の担当者に習得させ、災害に強い医療提供体制の構築を図るため、本事業を実施している。

2. 研修目標

- ・ BCP 策定のための組織（チーム）づくりがわかる。
- ・ BCP 策定の手順（ステップ）（リスクの分析、業務内容の優先度付けを中心とした内容）がわかる。
- ・ 策定された BCP の実効性向上のための取り組み方法（訓練等による BCP の検証・改善の方法）がわかる。

3. 受講対象者

医療機関に勤務し、BCP 策定等に従事する者（1 施設あたり管理者、担当者等の計 2 名での受講を基本とする。）を対象とするが、必ずしも医療機関の職員のみではなく、開設者（本社・本部等）に所属する職員の受講も可とする。

4. 受講者の決定

受講者の決定は、厚生労働省において行うこととする。

（1,000 施設程度（約 2,000 人））

5. 研修事業実施者

厚生労働省の委託により SOMPO リスクマネジメント株式会社が行う。

6. 受講定員、研修日時

研修は20回開催し、1回あたりの受講は約50施設（100名程度）を基本とする。

研修はWeb会議ツールを利用した、オンライン方式による研修とする。

- 第1回：令和8年10月30日（金）10時00分～13時00分
- 第2回 令和8年10月30日（金）14時00分～17時00分
- 第3回 令和8年11月13日（金）10時00分～13時00分
- 第4回 令和8年11月13日（金）14時00分～17時00分
- 第5回 令和8年11月18日（水）10時00分～13時00分
- 第6回 令和8年11月18日（水）14時00分～17時00分
- 第7回 令和8年11月30日（月）10時00分～13時00分
- 第8回 令和8年11月30日（月）14時00分～17時00分
- 第9回 令和8年12月11日（金）10時00分～13時00分
- 第10回 令和8年12月11日（金）14時00分～17時00分
- 第11回 令和8年12月18日（金）10時00分～13時00分
- 第12回 令和8年12月18日（金）14時00分～17時00分
- 第13回 令和9年1月22日（金）10時00分～13時00分
- 第14回 令和9年1月22日（金）14時00分～17時00分
- 第15回 令和9年1月29日（金）10時00分～13時00分
- 第16回 令和9年1月29日（金）14時00分～17時00分
- 第17回 令和9年2月2日（火）10時00分～13時00分
- 第18回 令和9年2月2日（火）14時00分～17時00分
- 第19回 令和9年2月5日（金）10時00分～13時00分
- 第20回 令和9年2月5日（金）14時00分～17時00分

7. 研修内容

別紙 研修プログラムを標準とする。

8. その他

- ・受講申込書に記載の内容については、厚生労働省より委託先であるSOMPOリスクマネジメント株式会社（以下、「SOMPO」という）へ提供される。
- ・研修に係る諸連絡は全て、調査表に記載いただいたメールアドレスにSOMPOより

電子メール（hp-bcp@sompo-rc.co.jp）で送付するため、官公庁専用アドレスなど受信を制限するメールアドレスは登録しないこと。なお、受信設定などによって、SOMP Oから送信したメールが迷惑メールボックスに振り分けられてしまうことがあるため、注意すること。

- オンラインによる研修を受講するために必要な機材、環境、筆記用具等は受講者側にて用意すること。研修に使用する資料等は、受講日の1週間前ごろに電子メールにて案内するので、受講者は必要に応じて印刷すること。
- （事前課題について）本研修の受講のために、BCPの考え方や、BCP策定の進め方（BCP文書ひな形あり）等を解説した動画を視聴するとともに、「BCPチェックリスト」に取り組むこと。特にBCP未策定医療機関は、上記動画を視聴し、BCP文書ひな形を用いて自らのBCP文書（案）づくりに取り組んだ上で研修に参加することが望ましい。なお、事前課題等の詳細は、受講決定後にSOMP Oより連絡される。

別紙 研修プログラム（予定）

<午前開催日（第1回、第3回、第5回、第7回、第9回、第11回、第13回、第15回、第17回、第19回）>

時間・項目	概要	備考
9:30～10:00（30分）	受講者の接続確認等の準備時間	
10:00～10:10（10分）	開会挨拶、事務連絡	・ 研修の趣旨説明 等
10:10～10:50（40分）	「医療機関のBCPの考え方と課題（事前課題のふりかえり）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 事前課題のひとつである「BCPチェックリスト」の活用法等を中心に、事前課題の内容を振り返る。
10:50～12:00（70分）	「病院の災害対応の基本」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ CSCAの観点及びEMISの活用等の観点から、業務継続体制の立ち上げ方等がわかる。
12:00～12:50（50分）	「よりよい業務継続計画（BCP）を作っていくために（訓練編）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 基本的な机上訓練を通じて、その手法やBCPの見直しの進め方等がわかる。
12:50～13:00（10分）	総括、事務連絡	・ アンケート記入等

<午後開催日（第2回、第4回、第6回、第8回、第10回、第12回、第14回、第16回、第18回、第20回）>

時間・項目	概要	備考
13:30～14:00（30分）	受講者の接続確認等の準備時間	
14:00～14:10（10分）	開会挨拶、事務連絡	・ 研修の趣旨説明 等
14:10～14:50（40分）	「医療機関のBCPの考え方と課題（事前課題のふりかえり）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 事前課題のひとつである「BCPチェックリスト」の活用法等を中心に、事前課題の内容を振り返る。
14:50～16:00（70分）	「病院の災害対応の基本」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ CSCAの観点及びEMISの活用等の観点から、業務継続体制の立ち上げ方等がわかる。
16:00～16:50（50分）	「よりよい業務継続計画（BCP）を作っていくために（訓練編）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 基本的な机上訓練を通じて、その手法やBCPの見直しの進め方等がわかる。
16:50～17:00（10分）	総括、事務連絡	・ アンケート記入等

※講師を担当する外部有識者は以下を予定しており、各日程でいずれかの講師が講義を担当します。（内容は各日程とも共通です）

- ・ 国立駿河療養所 皮膚科医長 堀内義仁 先生
- ・ 鳥取大学医学部 救急・災害医学分野 教授 本間正人 先生
- ・ 国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局 DMAT 事務局 次長 三村誠二 先生
- ・ 愛知医科大学災害医療研究センター 講師 高橋礼子 先生

- (注1) 適宜、小休憩をはさみながら研修を進めます。
- (注2) オンラインでの研修実施にあたり、Web 会議ツールの「ZOOM (Zoom ビデオコミュニケーションズ社)」を利用する予定です。受講者には利用方法等を別途お知らせしますので、ZOOM がインストールされたパソコンや安定したネットワーク回線等、オンライン研修を受講できる環境は各自でご準備をお願いします。
- (注3) 研修プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。